

SonicWave 600シリーズワイヤレス アクセスポイント

ワイヤレスソリューションの優れたパフォーマンス

SonicWallの600シリーズワイヤレスアクセスポイント(AP)は、複雑なマルチデバイス環境において優れたパフォーマンスを発揮するために、現在利用可能なテクノロジーの中で最先端の802.11axを使用しています。セキュリティに優れたこれらのAPIは、SonicWall Wireless Network Manager(WNM)を使用したクラウド経由、またはSonicWallのファイアウォールを介して管理することができます。これらは、SonicWallに期待されるクラス最高のセキュリティを実現しながら、より優れた体験を提供する多数の追加機能を提供します。



ハイライト

性能

- 802.11ax
- スループットの増加
- 待ち時間の短縮
- 優れた電力管理

ユーザーエクスペリエンス

- バッテリー寿命の延長
- 隣接ネットワークの回避
- TWT (Target Wake Time)

クラス最高のワイヤレスセキュリティ

- 脅威検知のためのWIDS
- アクティブな脅威修復のためのWIPS
- 不正なAPおよびデバイスの検知

直感的なクラウド管理と監視ツール

- 統合されたスイッチ管理
- アラートと豊富な解析
- ファームウェアの自動更新
- Wireless Network ManagerおよびWiFi Plannerとの統合
- RFスペクトル分析

ゼロタッチ導入

- 迅速で簡単な導入
- 自動検知および自動プロビジョニング
- SonicExpressモバイルアプリに対応

性能

SonicWallのSonicWave 600シリーズアクセスポイントは、802.11ax技術を利用し、複雑な環境での性能を高めます。1024 QAMを使用することにより、より多くのデータを通わせることができるようになったほか、802.11axによって、アップリンクとダウンリンクの両方に対応し、MU-MIMOの機能強化も実現しています。

さらに、802.11axは2.4 GHzと5 GHzの両方の帯域で動作します。テストの結果、802.11axはレイテンシーを約75%削減し、全体的なスループットの最大4倍まで向上させることが可能となるほか、802.11ac Wave 2と比較して公称データレートが最大37%向上することが明らかになりました。

ユーザーエクスペリエンスの強化

SonicWave APは、さまざまな方法でユーザーエクスペリエンスを強化します。プロセッサの速度が向上しただけでなく、ビームフォーミングによって、ビームフォーミングなしの場合よりも高速で信頼性の高いダイレクト接続が実現しました。電力制御方法の改善により、近隣ネットワークとの干渉を回避し、エクスペリエンスを向上させます。また、Target Wake Timeの管理により、モバイルデバイスのバッテリーも長持ちするようになっています。

クラス最高のワイヤレスセキュリティ

ほとんどのSonicWaveアクセスポイントには、セキュリティ専用の無線が別途搭載されており、そこで不正APの検知、パッシブスキャン、パケットキャプチャが実行されます。

また、SonicWaveソリューションには、ワイヤレス侵入検知と防止、仮想APのセグメント化、ワイヤレスゲストサービス、RFモニタリング、ワイヤレスパケットキャプチャなど、セキュリティ関連の追加機

能も統合されています。さらに、SonicWave APにはzero-wait DFSも搭載されています。これは、レーダーシステムとの干渉を識別して回避しながら、あるDFSチャンネルからブートされて別の接続チャンネルを探す際の待ち時間を排除する機能です。

直感的なクラウド管理と監視ツール

SonicWave APは、簡単に設定し導入することができます。これは、直感的で拡張性の高い集中型のWi-Fiネットワーク管理システムである、SonicWall Wireless Network Managerに統合されています。ここでは、豊富なワイヤレスおよびスイッチング解析機能や、クラウド経由でのシンプルなシングルペインオブグラスのオンボーディング機能が提供されています。APは、ワイヤレスネットワークの最適な設計と導入を可能にするサイトサーベイツール、WiFi Plannerとも統合されるため、総所有コストが抑えられます。さらに、RFスペクトラム解析により、RF干渉の発生源を検知して特定し、ワイヤレスシステムの健全性を監視することもできます。

ゼロタッチ導入

ゼロタッチでは、SonicWall SonicExpressモバイルアプリを利用して、お使いのユニットとオンボードのSonicWave APを簡単に登録することができます。APはゼロタッチ導入により自動的に検知され、プロビジョニングされます。iOSとAndroidで利用可能なSonicExpressモバイルアプリを使うと、ネットワーク管理者はどこからでもネットワークを監視し管理することができます。



SonicWave 600シリーズ仕様

ハードウェアの仕様	SONICWAVE 621	SONICWAVE 641	SONICWAVE 681
場所	屋内	屋内	屋内
最大消費電力(W)	21	23	34
ステータスインジケータ	LED 7個(電源、セキュリティ、BLE、LAN、5G、2.4G、WWAN)		
アンテナ	内部 4	内部 8	内部 12
有線ネットワークポート	(1)イーサネットおよびパワーオーバーイーサネット(PoE)用100/1000/2.5 GbE自動センシングRJ-45(モデル621/641); (1)イーサネットおよびパワーオーバーイーサネット(PoE)用100/1000/5.0 GbE自動センシングRJ-45(モデル681); (1)Micro-USBコンソール;(1)USB 3.0		
5G/4G/LTE USBモデム対応	あり	あり	あり
付属アクセサリ	天井取り付けキット	天井取り付けキット	天井取り付けキット
仮想アクセスポイント/SSIDグループ	アクセスポイント1個につき8個まで		
筐体	UL 1024プレナム定格		
イーサネットインターフェイス	1 x 2.5GbE	1 x 2.5GbE	1 x 5GbE
USB 3.0	1	1	1
コンソール(micro USBタイプ)	1	1	1
Kensingtonロックホルルド	あり	あり	あり
PoE電源要件	802.3at	802.3at	802.3btタイプ3
12V DCジャック	あり	あり	あり
ユニット寸法(cm)	17.4 x 17.4 x 3	20 x 20 x 3.7	21.3 x 21.3 x 3.9
出荷時の寸法(cm)	23 x 22.9 x 7.4	23 x 22.9 x 7.4	26.5 x 24 x 9.5
ユニット重量(kg)	0.68	0.85	1.10
WEEE重量(kg)	0.79	1.2	1.49
出荷時の重量(kg)	1.27	1.2	1.49

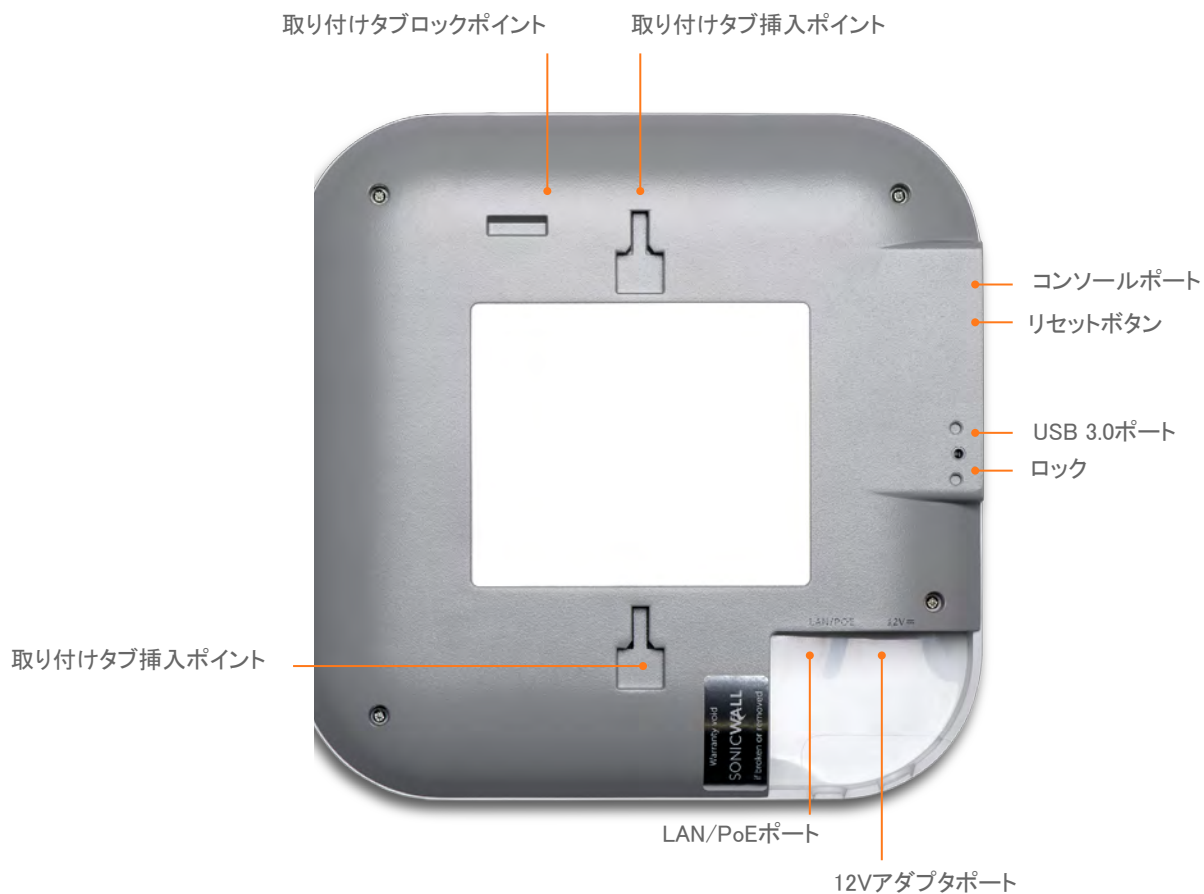
規格およびコンプライアンス	SONICWAVE 621	SONICWAVE 641	SONICWAVE 681
IEEE規格	802.11ax, 802.11ac, 802.11n, 802.11g, 802.11b, 802.11a, 802.11e, 802.11i, 802.11r, 802.11k, 802.11v, 802.11w		
コンプライアンス	IEEE 802.11a, IEEE 802.11b, IEEE 802.11g, IEEE 802.11n, IEEE 802.11ac, IEEE 802.11e, IEEE 802.11i, IEEE 802.3at, IEEE 802.3bz, WPA3, WPA2, AES, IEEE 802.11r, IEEE 802.11k, IEEE 802.11v, IEEE 802.11w		
規制	FCC/ICES Class B, CE, RCM/ACMA, VCCIクラスB, TELEC, BSMI, NCC, MSIP, ANATEL, 関税同盟, RoHS(ヨーロッパ/中国), WEEE		
安全承認	UL E211396, UL 62368-1, UL 60950-1 cUL CAN/CSA C22.2 No. 62368-1-14, CAN/CSA C22.2 No. 62368-1-14, EN 60950-1またはEN 62368-1, IEC 60950-1, IEC 62368-1, ヨーロッパ: EN 60950-1, EN 62368-1, 台湾: CNS 1336-1		
無線承認	米国: FCCパート15C, 15E, カナダ: ISSED RSS-247, ヨーロッパ: (RED) EN 300 328, EN 301 893, オーストラリア/ニュージーランド: AS/NZs 4268, 台湾: NCC LP002, 日本, 韓国, 中国, インド, ブラジルの追加の国内承認		
EMI承認	米国: FCC P15B, カナダ: ICES-003, ヨーロッパ: EN 301 489-1, -17, EN 55032, EN 55024, オーストラリア/ニュージーランド: CISPR 32, 日本: VCCI, 台湾: CNS 13438		
暴露承認	米国: FCCパート2, カナダ: RSS-102, ヨーロッパ: EN 50385, オーストラリア/ニュージーランド: ASNZS 2772		
MIMO	MU-MIMO 2x2(2ストリーム) 621 MU-MIMO 4x4(4ストリーム) 641 MU-MIMO 8x8(8ストリーム) 681		
無線1つあたりの最大/推奨クライアント接続数	256/150		
安全規格	UL, cUL, TUV/GS, CB, CE, BSMI, メキシコCoC, 関税同盟		
USB WANフェイルオーバーおよびロードバランシング	あり	あり	あり
環境規格	SONICWAVE 621	SONICWAVE 641	SONICWAVE 681
温度範囲	32~104° F, 0~40° C		
湿度	10~95%(結露無きこと)		

無線の仕様	SONICWAVE 621	SONICWAVE 641	SONICWAVE 681
無線1:2.4 GHz	11ax 2x2	11ax 4x4	11ax 4x4
無線2:5 GHz	11ax 2x2	11ax 4x4	11ax 8x8
無線3:スキラン無線 (デュアルバンド選択可能)	11ac 1x1	11ac 1x1	11ac 1x1
無線4:2.4GHz BLE/BT 5.0	あり	あり	あり
アンテナタイプ	内部	内部	内部
周波数帯	802.11a:5.180-5.825 GHz、802.11b/g:2.412-2.472 GHz、802.11n:2.412-2.472 GHz、 5.180-5.825 GHz、802.11ac:2.412-2.472 GHz、5.180-5.825 GHz		
動作するチャネル	802.11a: 米国およびカナダ12、ヨーロッパ11、日本4、シンガポール4、台湾4、802.11b/g: 米国およびカナダ 1~11、ヨーロッパ1~13、日本1~14(14-802.11bのみ)、802.11n(2.4 GHz): 米国およびカナダ1~11、ヨーロ ッパ1~13、日本1~13、802.11n(5 GHz): 米国およびカナダ36~48/149~165、ヨーロッパ36~48、日本36~48、 スペイン36~48/52~64、802.11ac: 米国およびカナダ36~48/149~165、ヨーロッパ36~48、日本36~48、 スペイン36~48/52~64		
送信出力電力	規制および国コードに準拠		
送信電力制御	あり		
サポート対象データレート	802.11a:6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps/チャネル、802.11b:1、2、5.5、11 Mbps/チャネル、802.11g:6、 9、12、18、24、36、48、54 Mbps/チャネル、802.11n:7.2、14.4、21.7、28.9、43.3、57.8、65、72.2、15、30、45、 60、90、120、135、150 Mbps/チャネル、802.11ac:7.2、14.4、21.7、28.9、43.3、57.8、65、72.2、86.7、 96.3、15、30、45、60、90、120、135、150、180、200、32.5、65、97.5、130、195、260、292.5、325、390、 433.3、65、130、195、260、390、520、585、650、780、866.7、1040、1170、1300、1560、 1733.4 Mbps/チャネル、802.11ax:1147.5 Mbps(無線1)および4.804 Gbps(無線2)にアップデート		
対応変調方式	802.11a: 直交周波数分割多重方式(OFDM)、802.11b: 直接スペクトラム拡散方式(DSSS)、802.11g: 直交 周波数分割多重方式(OFDM)/直接スペクトラム拡散方式(DSSS)、802.11n: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)、802.11ac: 直交周波数分割多重方式(OFDM)、802.11ax: 直交周波数分割多元接続(OFDMA)		
セキュリティ	SONICWAVE 621	SONICWAVE 641	SONICWAVE 681
データ暗号化	WPA3、WPA2、IPSec、802.11i、AES、SSL VPN**		
SSL-VPNクライアント*	NetExtender、接続トンネル		
高度なセキュリティサービス	Capture ATP、CFS、Geo-IP、ポットネット、アンチウイルス(クラウド)		
認証	SONICWAVE 621	SONICWAVE 641	SONICWAVE 681
認証	RADIUS、Active Directory、シングルサインオン(SSO)、ローカルユーザー		
キャプティブポータル	クリックスルー、外部サーバー、ソーシャルアカウント(Facebook、Google、TwitterおよびLinkedIn)サインオン		
キャプティブポータルサインオン	ローカルユーザー、RADIUS、LDAP、OTP、AD		
レポート機能	SONICWAVE 621	SONICWAVE 641	SONICWAVE 681
アラート	SMS経由での重要なアラート通知		

*SonicWaveがSSL-VPNとして機能

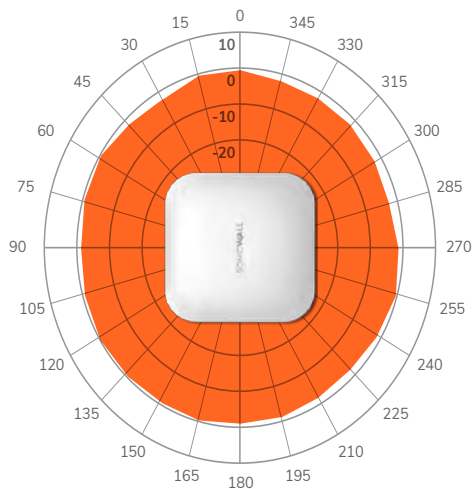
**SonicWall Secure Mobile Access Seriesのアライアンスと併用した場合



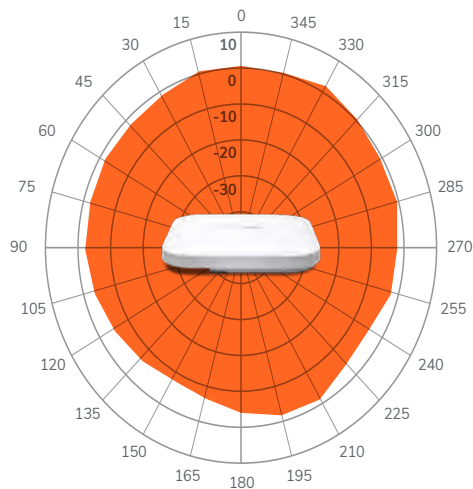


アンテナ放射タイプ

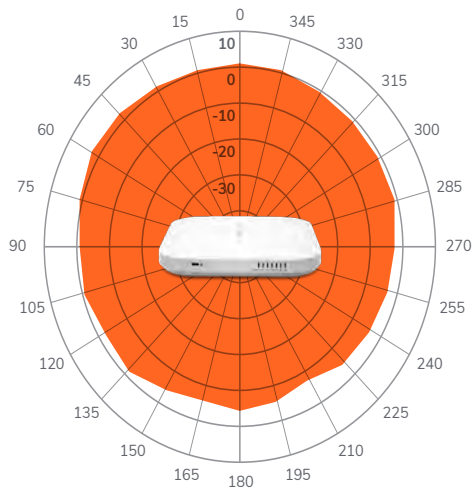
2.4 GHz、XY平面



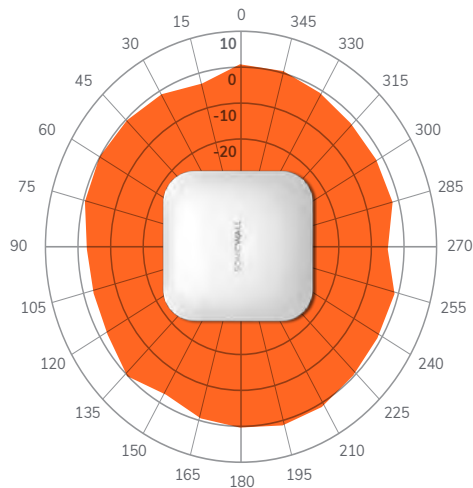
2.4 GHz、XZ平面



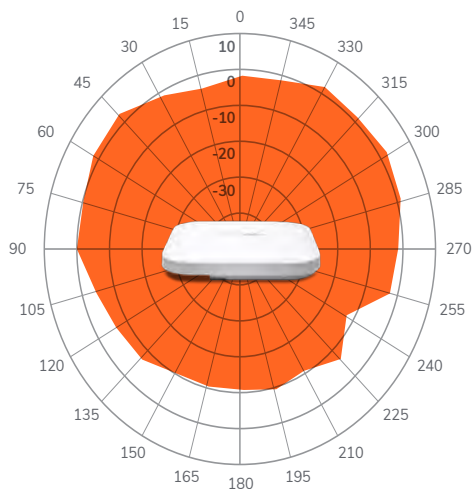
2.4 GHz、YZ平面



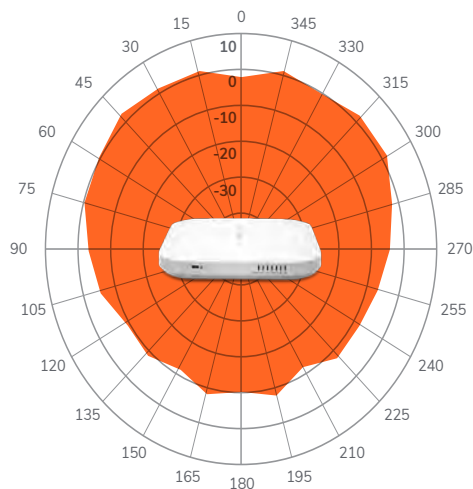
5 GHz、XY平面

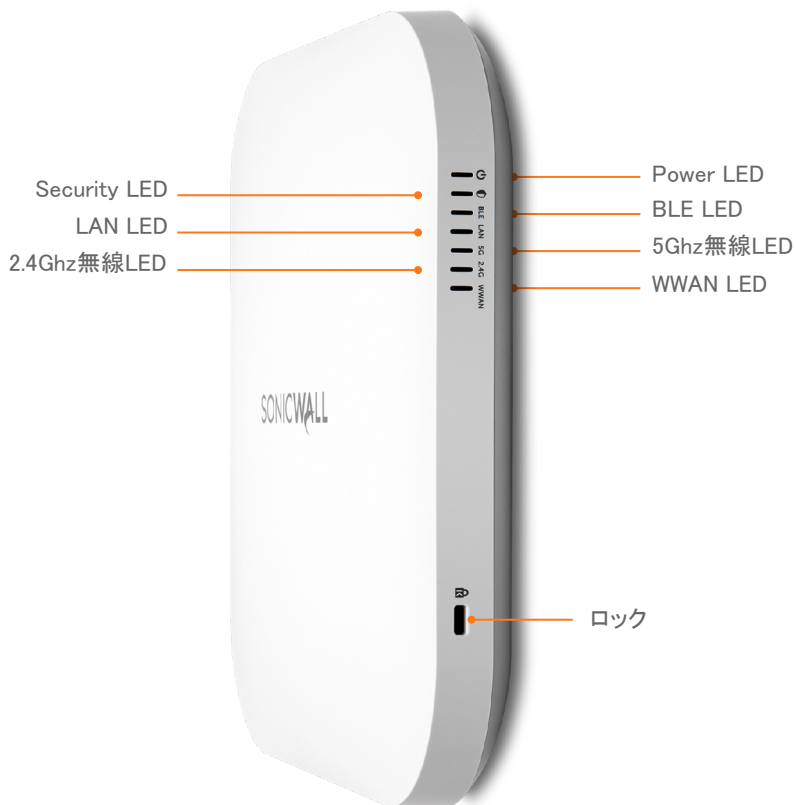
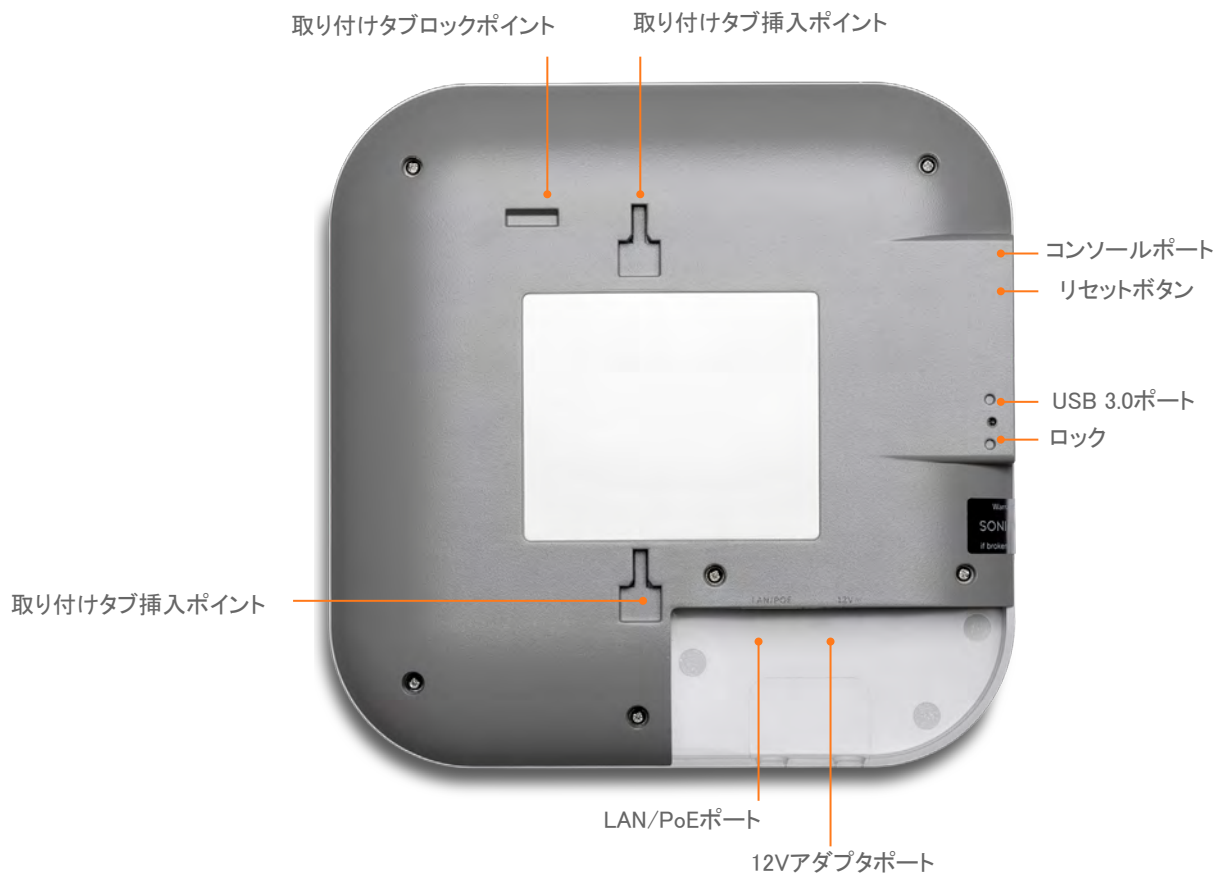


5 GHz、XZ平面



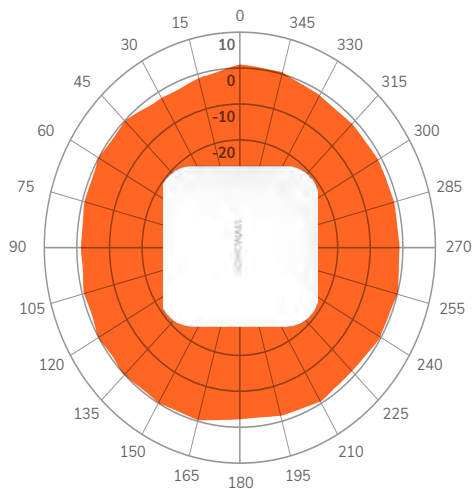
5 GHz、YZ平面



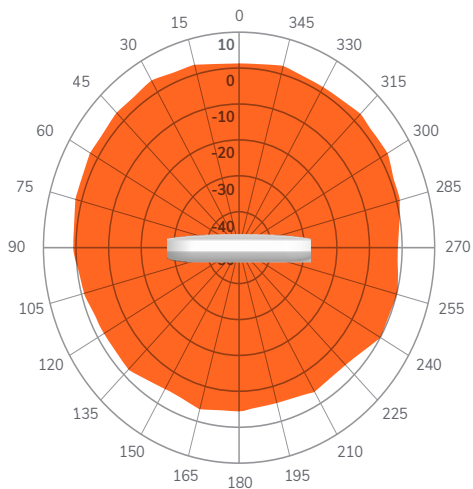


アンテナ放射タイプ

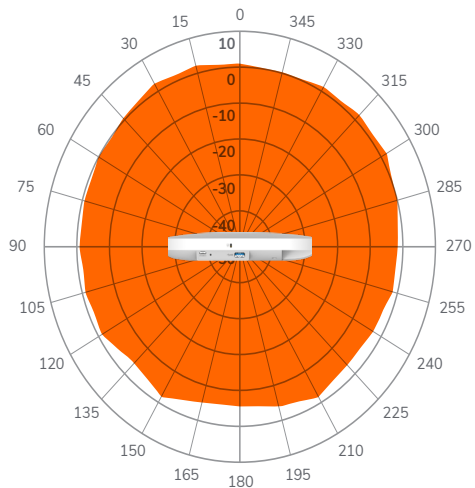
2.4 GHz、XY平面



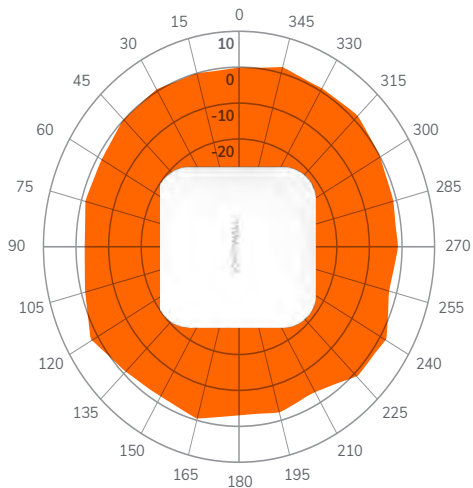
2.4 GHz、XZ平面



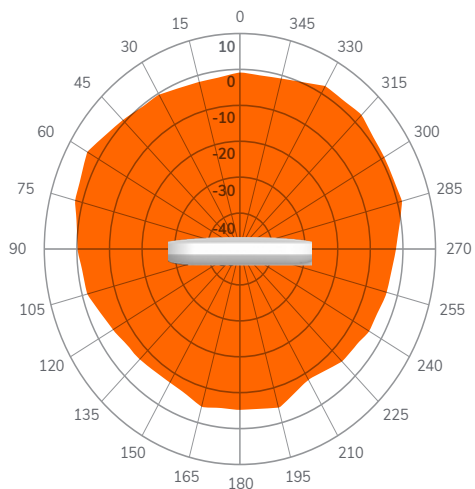
2.4 GHz、YZ平面



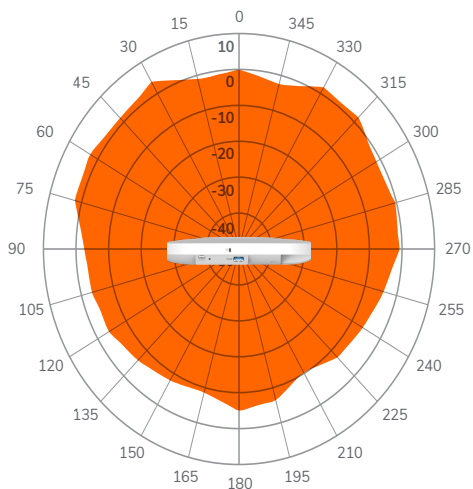
5 GHz、XY平面

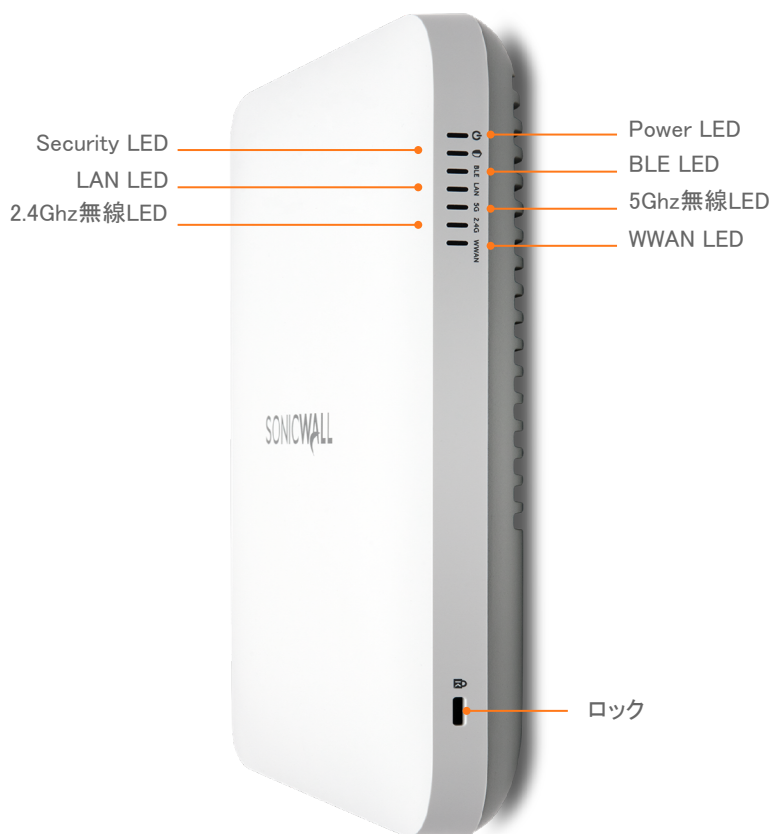
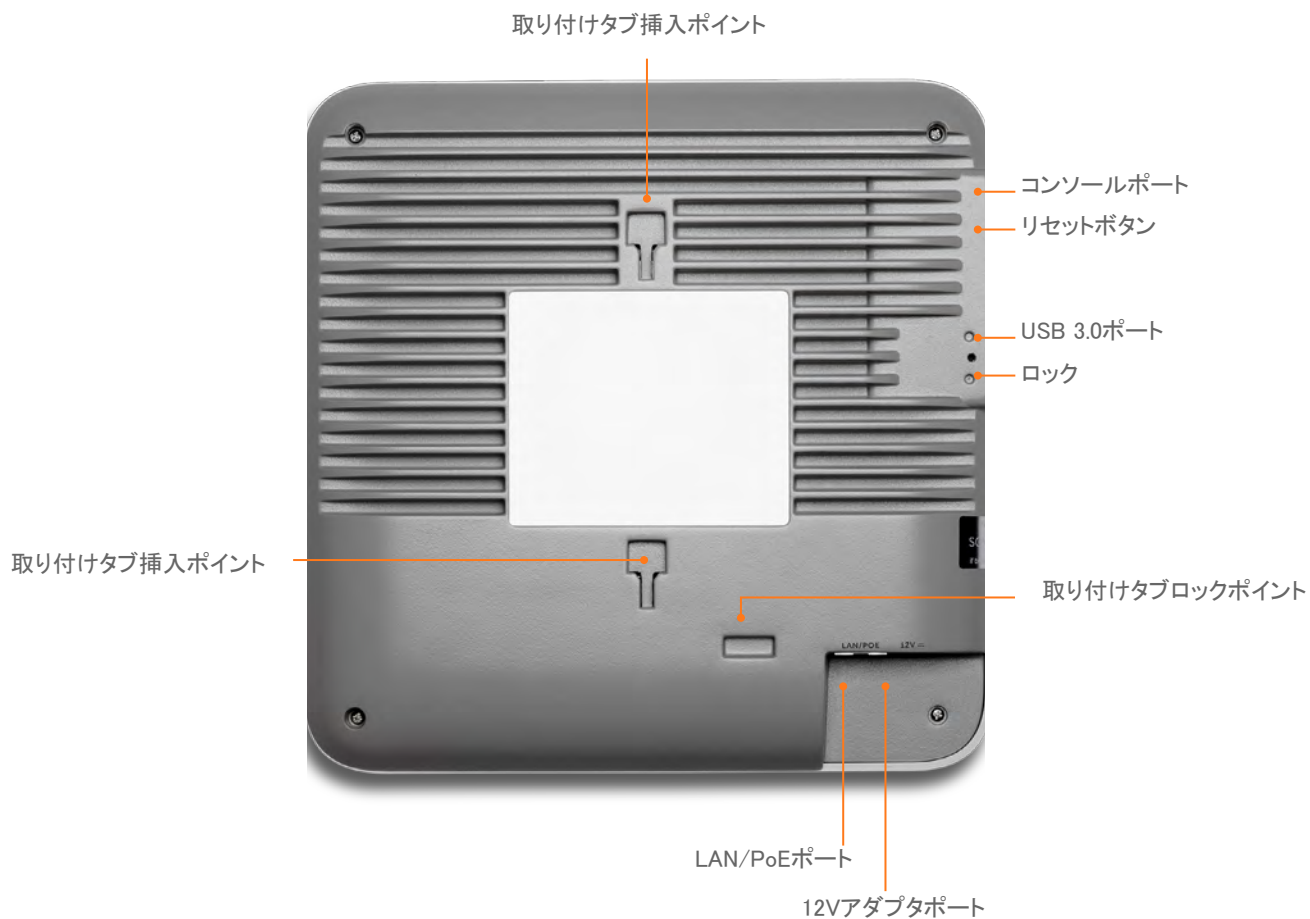


5 GHz、XZ平面



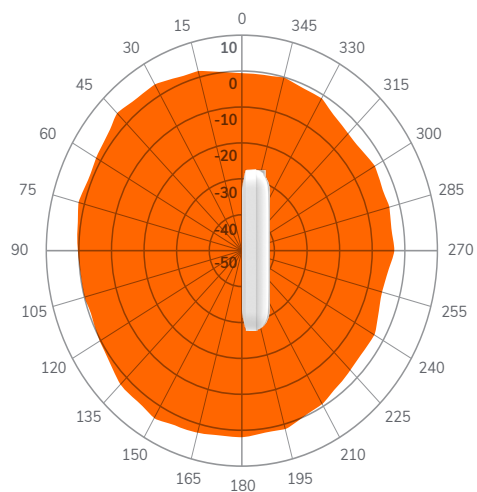
5 GHz、YZ平面



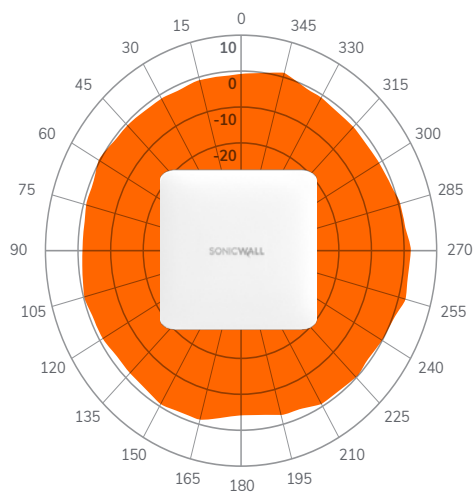


アンテナ放射タイプ

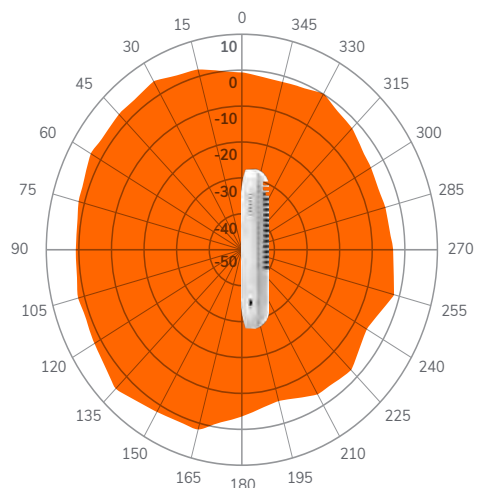
2.4 GHz、XY平面



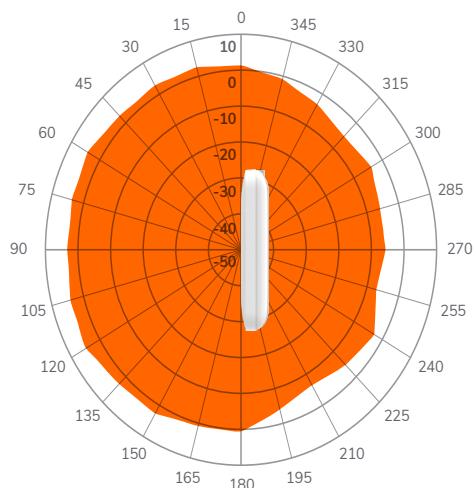
2.4 GHz、XZ平面



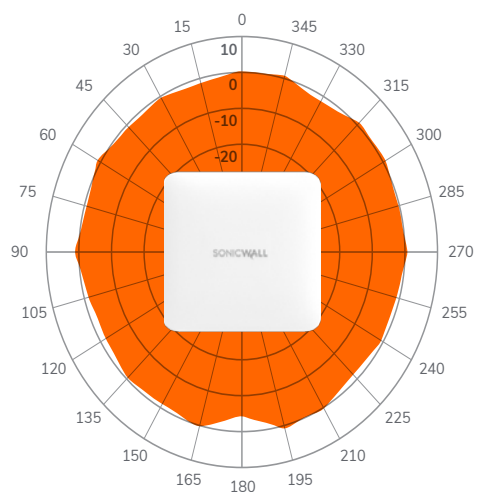
2.4 GHz、YZ平面



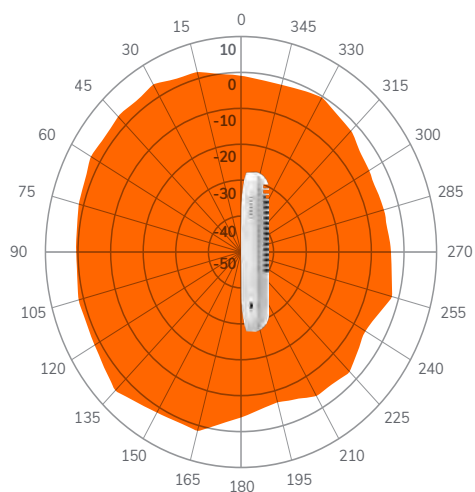
5 GHz、XY平面



5 GHz、XZ平面



5 GHz、YZ平面



SonicWaveの機能の概要

優れたユーザーエクスペリエンス

特徴	説明
高速のワイヤレス性能および範囲	最適なWi-Fiネットワークパフォーマンスは、使用するチップセットや規格のPHY (物理的) データレートにはあまり左右されません。適切に設計されたWi-Fiネットワークは、クライアントが利用できる最高のスループットをユーザーに提供します。
信号品質の強化	802.11ax規格は、2.4GHzと5GHzの両方の帯域で動作します。
ワイヤレスの信頼性の強化	帯域幅容量ならびに空間ストリームの増加と、MU-MIMO、および802.11axによる処理の向上が相まって、より信頼性の高いワイヤレスカバレッジが実現しています。
Target Wake Time	Target Wake Timeでは、データの送受信のためのスリープ解除のタイミングと頻度を定めることができるため、モバイルデバイスのバッテリー寿命が延長されます。
MU-MIMO	MU-MIMO (マルチユーザー、マルチ入力、マルチ出力) 技術では、アクセスポイントから1つだけではなく、多数のワイヤレスクライアントに同時に送信することができます。
バンドステアリング	バンドステアリングは、デュアルバンドクライアントが比較的混雑していない5GHz周波数帯に自動的に接続し、混雑している2.4GHz周波数帯をレガシークライアント用に残しておくことによってユーザーエクスペリエンスを体験を向上させるものです。
TxおよびRxビームフォーミング	ビームフォーミングは、データ転送を全方向に均等に広げるのではなく、個々のクライアントにワイヤレス信号を集中させることで、ワイヤレスの性能と範囲を向上させるものです。
エアタイム (通信時間) の公平性	エアタイム (通信時間) の公平性は、接続されたクライアント間でエアタイムを均等に配分し、高速のクライアントはより多くのデータを、低速のクライアントは少なめのデータを受信するようにする機能です。
ワイヤレスメッシュ (クライアントモードのみ)	ワイヤレスメッシュネットワークにより、ネットワーク上のデバイスの高速化と範囲の拡大が実現します。
FairNetワイヤレス帯域割り当て	FairNetは、単一のユーザーによる偏った帯域消費を防ぐために、それぞれのワイヤレスクライアントにして最小限の帯域を確保するものです。

包括的なワイヤレスセキュリティ

特徴	説明
3つ目のスキャン専用無線	SonicWave 600シリーズアクセスポイントには、無線スペクトラムで不正なアクセスポイントを継続的にスキャンする専用無線と、PCIコンプライアンスに役立つ追加のセキュリティ機能が含まれています。
ワイヤレス侵入検知/防止	ワイヤレス侵入検知および防止機能は、ワイヤレスネットワークに不正なアクセスポイントがないかスキャンします。
ワイヤレスゲストサービス	ワイヤレスゲストサービスでは、管理者がゲストユーザーに対してインターネットのみのアクセスを提供できます。このアクセスは内部アクセスとは別個のものであり、アクセスが許可される前にゲストユーザーが仮想アクセスポイントに対して安全に認証される必要があります。
ライトウエイトホットスポットメッセージング	ライトウエイトホットスポットメッセージングにより、ゲストユーザー向けの差別化されたインターネットアクセスというSonicWallワイヤレスゲストサービスモデルが拡張され、認証インターフェイスの幅広いカスタマイズとあらゆる種類の認証スキームが利用できるようになります。
キャプティブポータル	キャプティブポータルでは、インターネットアクセスが許可される前に、必ずユーザーのデバイスにページが表示され、Webブラウザを通じた認証が必須となります。
仮想アクセスポイントのセグメント化	管理者は、同じアクセスポイントに最大8つのSSIDを作成し、それぞれに専用の認証とプライバシー設定を設定することができます。これにより、安全なワイヤレスネットワークトラフィックを論理的にセグメント化し、安全な顧客アクセスが提供されます。
クラウドACL	クラウドACLは、ローカルACLの拡張機能として、クラウド上のRADIUSサーバーから導入され、管理されます。これにより、ローカルACLの拡張性の問題が解消され、企業は特定の要件に基づいて認証アカウントを設定できるようになります。さらに、802.11axをサポートしていないWi-Fi対応機器であっても、MAC認証を実施することもできます。これにより、ワイヤレスネットワークに新たな保護レイヤーを追加できます。
マルチRADIUS認証	マルチRADIUS認証では、複数のRADIUSサーバーをアクティブ/パッシブモードで配置することにより、エンタープライズクラスの冗長性を提供し、高い可用性を実現します。さらに、マルチRADIUS認証は、各仮想アクセスポイントに対応しており、WPA2-EnterpriseモードまたはWPA2-Auto-Enterpriseモードに設定できます。

シンプルな導入と集中管理

特徴	説明
シンプルなセットアップおよび集中管理	SonicWave Access Pointの検知、プロビジョニング、更新は、クラウドによって自動的に行われます。
統合されたスイッチ管理	SonicWall Wireless Network Managerは、SonicWave Access PointとSonicWall Switchを総合的に管理し、ネットワークの可視化と管理を一元化します。
WiFi Planner	導入前のアクセスポイント配置を最適化するために、WiFi Plannerは信号性能に影響を与える障害物やカバレッジゾーンと非カバレッジゾーンの両方を含め、Wi-Fi環境を包括的に可視化します。
フロアプラン表示	フロアプラン表示は、ユーザーがフロアプランをアップロードまたは作成し、SonicWaveのアクセスポイントを適切に配置することで、必要なワイヤレスカバレッジを確保できるようにするWi-Fiプランニングツールです。



シンプルな導入と集中管理

トポロジ表示	トポロジ表示は、トラブルシューティングの補助として、ワイヤレスネットワークアーキテクチャ内のデバイスとその接続方法を自動的にマップするWi-Fiツールです。
プレナム定格	SonicWaveのアクセスポイントは、吊り天井の中や上など、空気のある空間に安全に設置できるよう、プレナム定格に対応しています。
複数の電源オプション	SonicWaveアクセスポイントは、SonicWallのパワーオーバーイーサネット (PoE) インジェクタまたはサードパーティのデバイスから給電されるため、コンセントにアクセスしにくい場所でも簡単に導入することができます。
ライト制御	SonicPointは、調光可能なLED (電源を除く) を搭載しており、目立たないワイヤレスカバレッジが必要な環境に最適な製品です。
広範囲の規格およびプロトコルに対応	SonicWaveのアクセスポイントは、802.11 a/b/g/n/ac/ax、WPA2、WPA3など、幅広い無線規格とセキュリティプロトコルに対応しています。そのため、より高度な暗号化規格に対応していないデバイスに対する企業のこれまでの投資を生かすことができます。

総所有コストの削減

特徴	説明
低い総所有コスト (TCO)	導入の簡素化、ワイヤレスおよびセキュリティの一元管理、ワイヤレスコントローラの別途購入が不要といった特長により、新規または既存のネットワークインフラにワイヤレスを追加導入する際のコストを大幅に抑えることができます。
MiFiエクステンダー	MiFi Extenderを使用すると、SonicWaveのアクセスポイントに3G/4G/LTEモデムを取り付け、プライマリWANとして、あるいは事業継続のためのセカンダリフェイルオーバーWANリンクとして使用することができます。
Bluetooth Low Energy (BLE)	SonicWaveのアクセスポイントは、Bluetooth Low Energy無線を搭載しており、低エネルギーリンクを介して、ヘルスケア、フィットネス、小売店のビーコン、セキュリティ、ホームエンターテインメントなどにISM (工業、科学、医療) アプリケーションを利用することができます。
USBポート	USBポート搭載のアクセスポイントは、3G/4Gのフェイルオーバーに対応しています。ドングルをポートに差し込むと、Wi-Fiネットワークが停止した場合でも、セルラー接続を介してネットワークの機能を継続させることができます。
グリーンアクセスポイント	SonicWaveのアクセスポイントは、クライアントの接続がアクティブでないときに無線をスリープモードにして省エネを実践するグリーンアクセスポイントに対応することで、コスト削減を実現します。クライアントが接続を試みると、アクセスポイントはスリープモードから復帰します。

規制モデル番号

SonicWave 681	APL66-106
SonicWave 641	APL67-107
SonicWave 621	APL68-108



当社のワイヤレスソリューションのお試しはこちらから:

www.sonicwall.com/products/secure-wireless/live-demo

SonicWallについて

SonicWallは、安定した、拡張可能で、シームレスなサイバーセキュリティを提供することにより、誰もがリモート/モバイルで危険にさらされながら仕事をするという超分散化時代のビジネスの現実に対処します。未知の領域を探索し、リアルタイムの可視性を提供しながら経済の大躍進を実現しているSonicWallは、サイバーセキュリティ業務上の課題を解決して世界中の企業や政府、中小企業をサポートします。詳しくはwww.sonicwall.comをご覧ください。

SonicWall Inc.

1033 McCarthy Boulevard | Milpitas, CA 95035

詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。

www.sonicwall.com

SONICWALL®

© 2023 SonicWall Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

SonicWallは、SonicWall Inc. またはその関連会社の米国および他国における登録商標です。その他すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。本文書の情報は、SonicWall Inc.および/または関連会社の製品に関連して提供されています。本文書またはSonicWall製品の販売に関連しては、明示されているか否かにかかわらず、また禁反言によるとよらずにかかわらず、いかなる知的所有権のライセンスも許諾するものではありません。本製品の使用許諾契約書の定める契約条件で規定されている場合を除き、SonicWallおよび/またはその関連会社はいかなる責任を負うものではなく、また、製品に関するいかなる明示的、黙示的、もしくは法定上の保証(商品性、特定目的への適合性、非侵害性に関する黙示的な保証を含むが、これに限定されない)についても一切の責任を負わないものとします。SonicWallおよび/またはその提携会社は、本文書の使用または不使用に起因して発生した、いかなる直接的、間接的、派生的、懲罰的、特殊、または偶発的な損害(利益の損失、営業停止、情報消失を含む)について一切責任を負いません。また、SonicWallおよび/またはその提携会社がかかる損害の可能性について知らされていた場合でも同様とします。SonicWallおよび/またはその関連会社は、本文書の内容の正確性や完全性に関して、いかなる表明や保証も行わず、また予告なしにいつでも仕様および製品の説明を変更する権利を留保します。SonicWall Inc.および/またはその関連会社は、本文書に記載されている情報の更新について一切責任を負わないものとします。